

スクーリング向け課題について

- この資料はスクーリングの時間までにトライして頂きたい課題について説明した資料になっております。
- 必須編テキストを完了したところで、取り掛かるようにしましょう。
- スクーリングの時間では、この課題についてディスカッションする時間を設けております。ただし、スクーリングまでに完了している事を必須とはしません。
 - ▶間に合わなかった方は、スクーリングの時間にトライして頂ければ 結構です。
 - ▶スクーリングまでにこの課題を完了デキた方については、スクーリングの時間に追加課題を出します(やる事がないという状態にはなりませんので、ご安心ください)。
- 質問はスクーリングに受け付けます。解答例もスクーリング にてオープンにいたします。スクーリングまでは自力でのト ライをお願い致します。

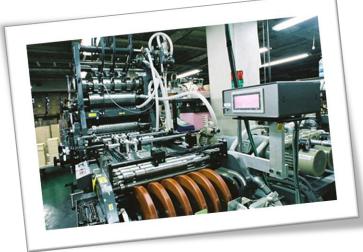


演習課題:ケース

あなたはコンサルタントです。商社をクライアントとしており、売上と債権回収の状況把握と両者の向上策の提案を依頼されています。

この商社は大きくマザーマシン、生産機械、部品(それぞれメーカーから仕入れている)を販売しています。売上向上策を提案するには、まずは、販売台数・売上高を把握する事が大事だと考えました。

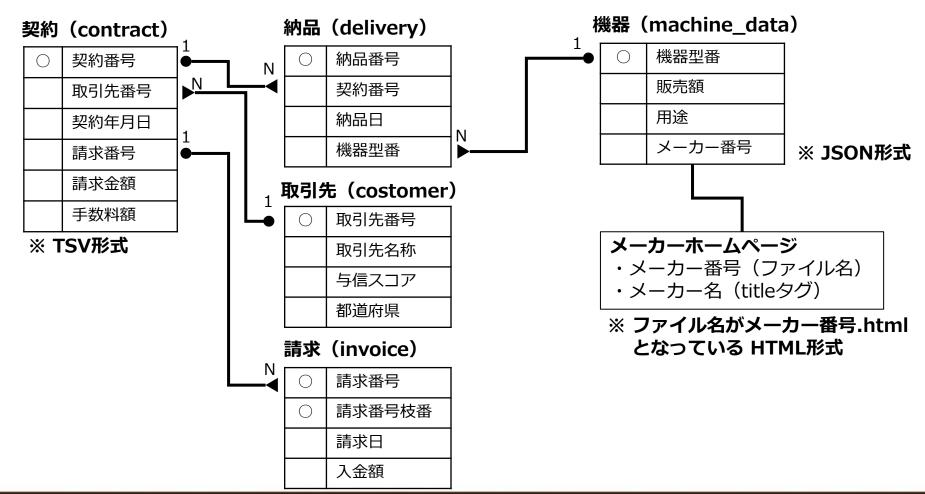
また、債権回収に関していうと、この商社では お客様に対して与信ランクを付与しており、与信 ランクに応じて取引額をコントロールする等して、 債権回収率が上がる様にビジネスを進める仕組み となっています。しかし、もし「与信ランク」 そのものがうまく機能していないとしたら、前提



が崩れます。そこで、まず与信ランク毎の債権回収状況を把握する事としました。

演習課題:データの説明

現在、以下のデータを保持しています。(詳細は項目一覧(データ項目書.xlsx)として連携、ファイルは断りの無い限り、CSV形式で提供されます。)



- ▶演習①について、2つの言語全てで実装してみてください。
- ▶演習②について、2つの言語全てで実装してみてください。
- ▶演習③について、2つの言語全てで実装してみてください。
- ※ 2つの言語: Python、SQL



以下のような集計表作成してください。 (Python、SQL それぞれ実施します。)

● 取引先名称毎に機器購入台数(複数年の合計値、Parts含)

取引先名称	機器購入台数
〇〇〇01株式会社	20
〇〇〇02株式会社	11
合同会社〇〇〇03	12
合同会社〇〇〇04	16

•

•

※ まずデータフロー図を作成してください。



以下のような集計表作成してください。 (Python、SQL それぞれ実施します。)

● 入金がなかった(0円)契約の請求金額・手数料額(契約年ごと)

契約年	未入金請求金額	未入金手数料額
2011	14,369,000	547,000
2012	54,378,000	354,000
2013	89,745,000	578,000
2014	54,873,000	156,000

• • •

※ まずデータフロー図を作成してください。